|  |  |
| --- | --- |
| 出願者氏名 | 受験分野 |
| １．研究主題 | |

２．研究内容と計画

適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。本項目は２頁に収めてください。10.5ポイントのフォントを用いてください（以下同様）。

(1) 研究の背景（自身のこれまでの研究や社会経験、動機、着想に至った経緯）と研究目的

(2) 研究内容、研究方法（何を、どのような方法で、どこまで明らかにしようとするのかについて、年次計画を含めて具体的に記入すること）

(3) 研究の特色、独自性

３．研究遂行力の自己分析

本項目は半頁に収めてください。

(1) 研究に関する自身の強み（実務経験、技能、人的ネットワーク、これまでの社会的・文化的活動、研究業績など、研究遂行に活かせる要素に言及すること）

(2) 研究遂行のためにさらに必要と考えている要素

４．研究の意義と修了後の実践

本項目は半頁に収めてください。

(1) 研究の社会的意義（成果をどのような相手に向けて発信するかについても記すこと）

(2) 修了後、研究をキャリア（教育者、実務家、研究者など）や生活にどのように関連づけるか

５．履修を希望する主な授業

本項目は半頁に収めてください。

上記の研究計画に関連づけて、受験分野以外の授業も含めて、現時点で履修を希望する主要な授業の科目名、担当教員の氏名、その授業を履修する理由を記すこと

（＊本研究科ウェブサイトより2025年度シラバスを参照のこと。ただし、同科目が2026年度にも開講されるとは限りません。）

【参考】**人文学研究科における研究倫理審査について**  
　研究者は、自らの創意に基づき、自由に研究を遂行する一方、生命の尊厳及び個人の尊厳を重んじ、基本的人権を尊重することが求められています。その際、現行の法令を遵守することは言うまでもなく、研究対象者（対話・聞き取り等を通じて、研究者とともに情報の創出に協力する者を含む。）に害を及ぼさないこと、国際的に認められた規範を遵守することなどが求められています。  
　それらを踏まえ、大阪大学大学院人文学研究科・文学部・外国語学部に所属する研究者（大学院及び学部学生等を含む。）が、研究代表者として、人間を直接の対象とし、個人からその人の行動、環境、心身等に関する情報、データ等を収集して研究を行う場合、研究遂行主体の確認、研究遂行上の安全性の配慮、インフォームドコンセント、個人情報保護、利益相反等に関する「研究倫理審査」を受け承認されることが必要となりました。したがって、新規の研究計画は、あらかじめ審査を受ける必要があります。

詳細はこちらを参照してください。https://www.hmt.osaka-u.ac.jp/infomations/forms/